

リニア新幹線 住民集会

たてこう

「片平立坑」を考える

★とき：9月20日（土）13:30～15:30

★ところ：片平会館2階ホール

麻生区片平5-11-10 044-988-7011

報告：天野捷一（リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会共同代表）

参加費：無料

主催：リニア新幹線を考える麻生・多摩の会
連絡先：090-6108-6568（矢沢）

■ 片平に立坑と取り付け道路

リニア新幹線計画が進められています。

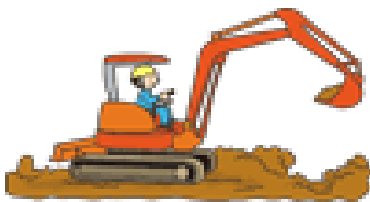
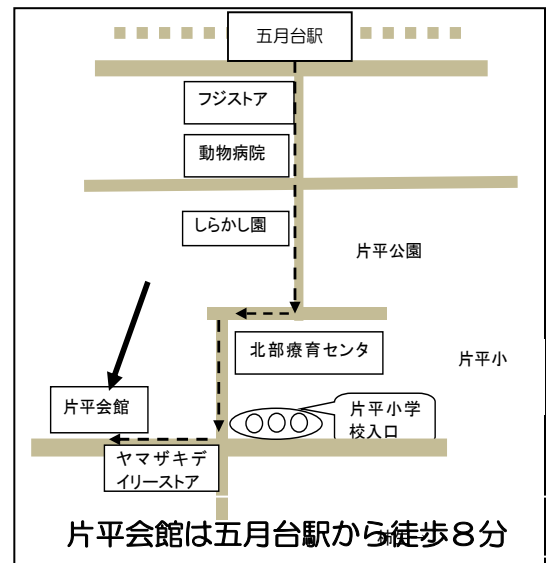
川崎市の地下40mより深いところにトンネルが掘られ、5～10kmに1か所、地上との間に換気と非常口を兼ねた巨大なタテ穴が設けられます。市内で5か所。うち一番西のタテ穴が、片平の麻生総合高校と背中合わせの鶴川総合運動場に計画されている「片平立坑」です。

立坑の直径は30m。片平の場合、周りに道路がないため、掘り起こした土砂運搬用の道路を新たに建設し、立坑一片平川一尻手黒川線（県道上麻生蓮光寺線）をつなぐという計画です。

片平川地域と県道沿いには住宅、病院、学校（特に柿生小）、老人ホームなどの施設があり、11年間に渡って土砂搬出のダンプカーや工事車両によって、騒音や振動、粉じん、排ガスの増加、交通渋滞や事故の危険にさらされます。9兆円以上という巨額の建設費、新幹線の3～4倍もの膨大な電力を浪費するリニア新幹線は果たして必要なのか、という根本的な問題とともに、

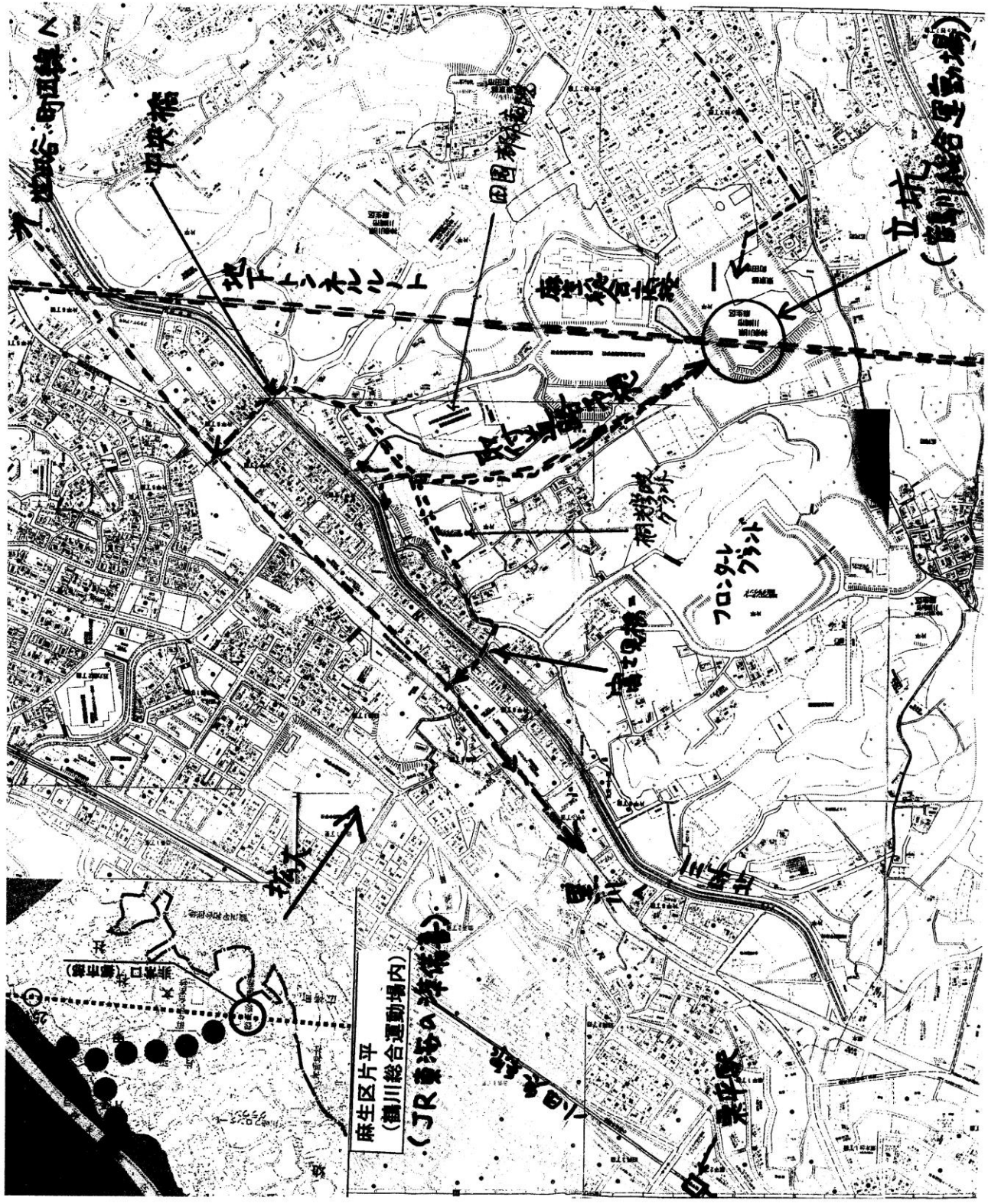
川崎市の住民に対してメリットなく、環境破壊をもたらそうとする計画について、みなさんと一緒に考える会を開きます。

ふるってご参加ください。



三下新幹線ルートと
片平立坑と取付道路干渉

工事車両
走行ルート?
(取付明分には
ない筈)



麻生区片平
(前川総合運動場内)
(JR東海A海蔵庫)

